

第1 日時 令和5年8月9日(水) 午後1時30分～午後2時30分

第2 会場 石巻市役所5階 501会議室

第3 出席委員 10名

第4 会議概要

1 開 会

司会が全出席予定者の着席を確認し、定刻に開会を宣言した。

2 委嘱状交付

3 報告事項

(1) 令和4年度第2回審議会概要

会長)ここからは、私のほうで会議を進行してまいります。会議が円滑に進行しますように皆様方のご協力をお願いいたします。

次第4「報告事項」の1つ目でございます、令和4年度第2回審議会の概要につきまして、事務局から説明をお願いします。

委員)その前に1つ質問させて貰ってよろしいでしょうか。今日の会議は諮問に対する答申会議なのか、あるいは、第1回の審議会ということで次第に沿ってただ進めるのか、お伺いします。

事務局)前回諮問書を提出させていただきまして、これから会議録の説明を行いますが、情報が少ないのでアンケートを実施してはという意見がございました。アンケート結果を報告させていただいて、諮問内容が「良し」とされるのか、あるいは他にこういうこともやったら良いのではないかとといったご意見をいただいて、なお、それで答申までいけるのであればと思っております。意見の追加や内容の修正があり、さらに次回に継続となれば、そのような会議の流れになるのかなと思っております。

委員)はい。わかりました。

会長)それでは事務局から説明をお願いします。

※資料に基づき事務局説明※

会長)ただ今の事務局の説明につきまして質問等はございますか。

委員各位)ございません。

(2) 石巻市下水道事業に関するアンケート調査結果

会長)続きまして報告事項の2つ目の「下水道事業に関するアンケート調査結果」につきまして事務局から説明をお願いします。

※資料に基づき事務局説明※

会長)ただ今事務局からアンケート結果につきまして説明がありましたが、ご質問等はありませんでしょうか。

委員)事務局に確認ですが、使用料の話が出ましたが、浄化槽だと何かかかってくる負担はあるのでしょうか。下水道だと毎月使用料だけど、浄化槽だとこういった費用みたいな

38 ものがありますか。

39 **事務局**浄化槽を設置していれば、管理費用が年に数万円単位で発生します。

40 **委員**下水道に接続すればその分はかからなくなるので差額としては、使用料の方が大き
41 くはなるでしょうが、いくらかは差し引いて見ていいということですよ。

42 **事務局**使用する水の量により変わってきますが、どちらも大きく差がでるほどではない
43 かなと思っております。なので、浄化槽を使っている方が下水道に接続したとしても、使
44 い方によっては、費用が安くなる家庭もあるでしょうし、高くなる家庭もあるでしょうし、
45 一概にどっちということはずぐには言えないのかなと思います。

46 **委員**状況次第ではかえって切り替えた方が良いということがわかるかもしれないとい
47 うことですよ。その辺が説明できるといいのかなと思います。

48 **委員**自由記述がありました。大体いくつぐらいの課題、問題点が指摘されたのか分か
49 りやすくグラフ等があると良かったのかなとは思いましたが、補助金を増やしてほしい
50 という意見がかなり多い。これは結局費用がかかりすぎるという結果だと思いますが、
51 補助金が今10万円になっていて、高いと皆さんが思っている理由は全体で下水道に接
52 続した際にいくらかかると思っているというか、いくらぐらいが総額なのか。

53 **事務局**家の敷地の面積などによりますが、家屋から柵までの接続ですので、敷地の面積
54 が広ければ長くなるので費用が掛かりますし、そうでなければ逆に短くなるので工事費
55 用は比較的安く済むのかなと思います。現在、補助金を10万円を出しておりますが、申
56 請された方の平均を見ますと大体50万円前後くらいかなと思います。ただ、高い方で
57 と100万円くらいかかっている方もおります。

58 **委員**それからもう1点、補助金というと皆さんすぐにお金が貰えるといったような記述
59 ですが、私の認識では、おそらく最初に、全額ではないと思うので3分の1とか3分の2
60 とかその部分を、まず自分で作って、明細書だったり領収書だったりを揃えて、後でち
61 ゃんとできているかどうか確認したうえで補助金が貰えるということですよ。そうす
62 ると最初にお金が必要ということになるのかなと思いますが、その辺の認知度といいま
63 すか、周知度といいますか、接続をまだしていない方たちに、補助金というとすぐにお金
64 を貰えて、それで作るといった印象を持たれている記述もあるのでその辺の周知もした
65 方がよいのではないかと思います。意見ですので、質問ではありません。

66 **委員**工事費用といった場合に柵までの距離が離れている場合ですと工事費がかかる、ま
67 た家のところでもかかる、浄化槽があるところでは浄化槽を除去する、それを諸々含めて
68 工事費用なのでしょうか。

69 **事務局**交付要綱の中で、補助対象経費として、既存の浄化槽を廃止して公共下水道に接
70 続する排水設備を敷設する工事となっております。

71 **委員**離れている場合は市の方でそこまでは負担するのですか。

72 **事務局**あくまでも公費で負担するのは公共柵といって道路から1mくらいまでとなっ
73 ておりますので、そこから宅内につきましてはそれぞれ使用者の方の負担です。

74 **委員**公費で負担する部分に分かれていないのかなということが自由記述を見て思っ
75 たのですが、工事費用と思っているところの中に実は公費で負担する部分が入っている

76 と思われるということはないですか。

77 **事務局**)それはないと思います。基本的に敷地の中に関してはご自身でやっていただくこと
78 になって、そのご自身でやっていく部分に対して補助金を10万円出しております。

79 **委員**)その辺の棲み分けはきちんとできているということですか。

80 **事務局**)説明会でその辺は説明しております。

81 **委員**)あくまでも柵から宅内だけが個人の負担。

82 **田村真介委員**)その辺を知っていないような感じがします。

83 **委員**)ただ、柵から宅内までの距離がいっぱいある人もいる。あとお金がかかるのは道路
84 を横断しなきゃいけない場合に舗装を切ったりする必要がある場合だけ。

85 **委員**)今の議題はアンケート調査結果ということで、結果の説明では、予想どおり下水道
86 に接続する費用が掛かりすぎる、それから、使用料、それと現在問題ないという3点が突
87 出して多かった。かたや下水道が整備されて3年以内に住民が接続する。残念ながら罰則
88 はないわけですよ。したがってこういう制度でアプローチしながら、できるだけ接続し
89 ていただく。私が接続した昭和50年代は、繋ぎたい人は自分で調べてでも接続していた。
90 というのは、汲み取りでだいぶ苦労していたから。朝食時にバキュームカーが来るとか、
91 そういったことが少なからずあって、こういった制度ありがたいということで、調べて
92 教えていただいて、それから銀行に行って50万円借りて接続したわけです。今現在ここ
93 まで進んで、未接続の1万超世帯の方、これだけ未接続の理由がはっきり出ているわけで、
94 したがって、あまり深く議論しても、時間だけがかかってします。私、会議の冒頭に、今
95 日は諮問会議の答申の会議なのかということで聞いたのは、アンケートをとるために数か
96 月延びている。行政側としてこれ以上どこまで延ばして議論していくのか。経営が苦しい
97 というので早急に策を立ててアピールしなければならないはずで、アンケート結果が
98 出たわけだから、それに基づいて、補助金が足りない、あるいは融資額が足りないとい
99 た人がいたときに、このアンケート結果を生かすために、行政としてもっと手厚い策を講
100 じられるのか。今10万円を20万円にするとか、あるいは融資額を100万円から12
101 0万円にするとか、そういった策は考えられているのか。もう事務局では手を差し伸べる
102 策ができているのでしょうか。

103 **事務局**)その策ということで、前回諮問としてお示しさせていただいた補助金の額を上げ
104 たいということ、それからなるべく早く繋いでいただけるようにその辺の差別化を図っ
105 ていきたいということ、前回の諮問の中でお話しさせていただきました。また、今回ア
106 ンケートを実施して制度を知っていただけていない方も多かったのを併せてその部分も
107 我々としてはテコ入れをしていきたいと考えておりました。

108 **委員**)私が言いたいのは我々委員が諮問を受けているのは促進策について。たったこの紙
109 一枚のことですよ。だからそれに関連した質問とか議論が必要だと思うのですが、これ
110 に尽きると思う。アンケート結果を反映して策を変えることができるのか。できなければ
111 議論は平行線になって時間がかかるだけとならないか。

112 **事務局**)変えるというと、20万円をもっと金額増やせないかとかそういうことですか。

113 **委員**)例えばそういうことです。

114 **事務局)**我々としては財源があってギリギリ頑張っている辺まで上げられるのではない
115 かという線で諮問させてもらっており、実際50万円かかっている人に50万円あげれ
116 ばいいのではないかといった話もあるかもしれませんが、そうすると逆に下水道事業の
117 財布がパンクしてしまうということになりかねませんので、ギリギリの線で諮問させて
118 いただいた内容が適切かどうかといった意見を頂戴できればと考えておりました。

119 **委員)**私も現役の時に委員会をして、諮問をいただいたことがあります、やはりタイム
120 リミットと、諮問に対して意見が出たときに、行政が考えていることとかけ離れていると、
121 それは行政ミスなのか、あるいは議論の範囲が広すぎるのか、その辺を整理しながら進め
122 ないと、この話はどんどん深堀していくとキリがないと思います。アンケートですが他所
123 のところとほぼ骨子は同じ。私も地区住民の皆様から何人か、10人くらい話を聞いてみ
124 たのですが、出てくる答えはみんなこれでした。一人暮らしだからお金がないとか、お金
125 は息子の代のことだから息子の考え次第だが息子が一緒に暮らしていないのでとか、と
126 にかくお金が一番です。そこに手を差し伸べるお金が、このぐらいが限度なのであれば、
127 行政側として、そろそろ答申してくださいとなるのではないかと思います。会長さんい
128 かがですか。

129 **会長)**私が答えるところではないのかと思いますので、市からお答えいただければと思
130 います。

131 **事務局)**諮問した内容につきまして「良し」としていただけるのであれば、「適当だ」とい
132 う答申をいただければと思っておりました。プラスでご意見があった場合はそれを付帯
133 意見として頂戴し、我々の方で改善していけるのであれば検討していきたいと考えて
134 おります。我々の方で出した諮問に対してはお答えをいただき、併せまして付帯意見も頂
135 戴できれば、なおありがたいのかなと思います。

136 **委員)**それでは次の5の議題の「下水道接続の促進策」に移られてはと思います。アンケ
137 ート調査結果は結果としてだけのこと。そこに議論はあまり必要ないですね。

138 **会長)**今の意見は次の議題で改めてご意見があればいただくということで、他に何かアン
139 ケート調査結果について御質問はありますか。

140 **委員)**接続の促進策について移られていいのではないのでしょうか。

141 **4 議題「下水道接続の促進策」について**

142 **会長)**では次の次第5の議題「下水道接続の促進策」について事務局から説明をお願いし
143 ます。

144 **※資料に基づき事務局説明※**

145 **会長)**ただ今の事務局の説明につきまして質問等はございますか。

146 **委員)**工事費について、先ほど50万円くらい、場合によっては100万円くらいかかる
147 というお話でしたが、把握していないとは思いますが、未接続の方々は、工事費がかかる
148 ところが残っているイメージなのですが、面積が広い方、そういったことはないですか。

149 **事務局)**そこまでは把握しておりません。

150 **委員)**もしも高額の人が残っている場合に、工事費に関わらず20万円は一律だが、案を
151 検討する中で、金額ではなく、何分の何といったことは検討しておりますか。

152 **事務局)** しておりません。下水道への接続といいますと、グレードといいますか、管の敷
153 設だけではなくて、便器の種類ですとか、併せて大工工事をするとか、自分が負担できる
154 金額に合わせてグレードを変えますので、いい便器にするとか内装を工事するとかで、金
155 額が上がっていくわけで、それを全部ひっくるめて何分の何とかにしてしまうと不公平
156 感が出てしまいますので、最低ラインといいますか、管の敷設について、長さによって違
157 いますが、今まで10万円だったのが20万円、市としては倍の金額を出すわけですから、
158 これでなんとか普及できないかと考えております。なお、汲み取り式ですと、便器も変え
159 なければならないということで費用は掛かってしまうのでなかなか踏み込めないのでは
160 ないかなとは思いますが。

161 **委員)** 市としては管のところで考えているということですか。

162 **事務局)** 基本的には管というか、最低限の費用ということで考えております。

163 **委員)** 補助金を申請する際に図面をつけると思うので、下水道管理課で審査する時にわか
164 るのではないのでしょうか。

165 **事務局)** そういった意見もあるとは思いますが、まずは上限を20万円ということでやっ
166 ていければと思っております。

167 **委員)** あくまで3年以内は20万円ということですか。

168 **事務局)** そうです。3年間はまずこの内容でやってみて、その後については改めて検討し
169 たいと思っております。

170 **委員)** 結構お金がかかるのかなと。50万円だけで済むものでもないのかなと。敷地内か
171 ら長い方もいると思うし、奥にお手洗いがあある方もいると思うので、ある一定の年齢にな
172 るとお金のことを考えるのかなと、だから少ないのかなと。

173 **事務局)** 確かに多い金額ではないですが、皆様に使っていただけるように最低このくらい
174 というのでまずはやってみたいと考えております。

175 **委員)** 50万円とか100万円とか話がありましたが、今が浄化槽であれば50万円あれ
176 ば収まるかと思いますが、汲み取り式だと100万円でも厳しいかもしれない。今水洗化
177 している人ならいいが、今汲み取り式でしかも年金暮らしとなると厳しいのではないか
178 と思います。補助金が出ても、あとの部分は、無利子だとしても払わないといけない。若
179 い人なら長い目で見ればと思うが、今80代の人にとっても100万円を出すというのは
180 簡単にはいかない。そこだと思う。

181 **委員)** 皆さんと話が違うので、お叱りを受けるかもしれませんが、下水道の話が持ち上が
182 ったことは、振り返ってみますと、海洋環境とか河川環境の汚染という問題があって、将
183 来に向けて海洋環境・河川環境を綺麗にしていかなければならないという国策もあった
184 はずです。したがって、ある意味では、下水道の接続というのは、それぞれの生活がある
185 中で大変だというのは分かりますが、こういった背景に基づいて、国民の義務という潜在
186 的なものがあつたはず。しかしながら、どんどん進んできて、かたや少子高齢化・核家族
187 化の問題が進んで工事費を出すのが大変だというのが現実的にあるわけですが、それを
188 我々が諮問を受けて、一概に全部なんとかするというのは、いずれどんなに努力してもで
189 きない人はできないわけですね。そうなると思えば話が進まないで、とりあえずはできる人

190 から、答申内容に従って進めていただいて、いくらかでもパーセンテージを上げていく。
191 その間、行政の方が裕福になってくれば、融資と助成額を増やすとなるかもしれませんが、
192 我々はまずこの内容で諮問を受けるということではいかがかなと思いますかどうでしょう
193 か。

194 **委員)**私も今の意見と同じですが、市でアンケートを取って、それで課題が浮き彫りにな
195 って、ある意味予想はされていたことでしたけど、今お話にあったように汚水処理は基本
196 的に私費というか自分で処理するもので、降る雨は公費でやるということで国に決めら
197 れている中で、その中で石巻市が頑張って補助金を10万円から倍の20万円、50万円
198 の接続費用だとすると3分の1以上の補助でやってみようということですので、我々の
199 審議会としても、この内容でやってみようとの答申が妥当ではないかと思います。

200 **会長)**今、諮問内容について妥当ではないかと、環境問題等を当初の問題から鑑みると今
201 回の諮問内容について、特に大きな修正等はなく、皆さんに議論していただいて、出てき
202 た諸問題はまた検討事項として考えていただくということで、今回は諮問内容に修正な
203 しということではよろしいでしょうか。

204 **委員一同)**はい。

205 **会長)**今、諮問内容のとおりで良いのではないかとになりましたので、市としては答申内容
206 としてはどのようなものがご用意ありますでしょうか。もしあればよろしくお願いま
207 す。

208 **事務局)**どのような議論になるかわかりませんでした。勝手ながら、諮問書ベースでの
209 答申書の案を事務局で用意しておりますので、配付させていただきます。

※※答申書案配付

211 **会長)**事務局から配付のありました答申書案について何か意見はありますか。

212 **会長)**ないでしょうか。よろしいでしょうか。

213 **委員一同)**はい。

214 **5 その他**

215 事務局から第2回以降の審議会開催予定と会議終了後の施設見学について説明した。

216 また、次回審議会の際に正式に答申書を提出してもらうことを説明した。

217 **6 閉会**

218 司会が閉会を宣言した。